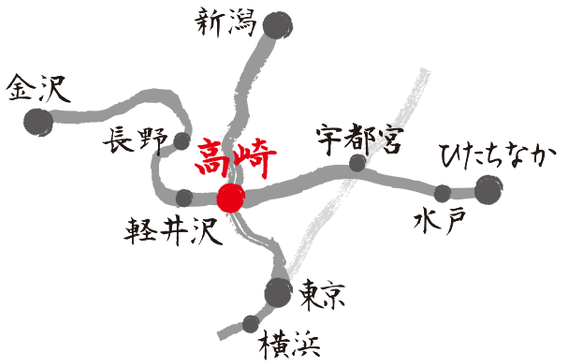
縁起のいいまち高崎

高崎は
首都圏の
山の手です。

関東と信越をむすぶ高崎

高崎市は、高速交通網による抜群のアクセス性を誇る
上信越、北関東の中心都市です。
優れた都市基盤と豊かな都市文化を誇り、
群馬県最大の人口規模を持ち、
便利で安心、楽しくにぎわいがあります。
郊外には美しい自然が広がり、四季折々の魅力があふれています。



都心と直結する群馬の玄関口高崎市
都心から50分、軽井沢まで15分

高崎市は東京駅から新幹線で50分、関越自動車道で練馬ICから60分の都市です。また、湘南新宿ライン、上野東京ラインにより都内の主要な駅へダイレクトに結ばれており、高崎は東京の通勤圏、居住圏となっています。
本州の中央に位置する高崎市は、関越自動車道、北関東自動車道、上信越自動車道、上越新幹線、北陸新幹線が交差する内陸交通の拠点都市です。

また、高崎市は国際的なリゾート地軽井沢に隣接しています。群馬県内には、草津、伊香保、水上、四万など全国に知られる名湯が数多く、交通の便利な高崎は富岡製糸場を始め、県内観光地の拠点になっています。高崎駅周辺にはホテル、旅館が集積しており、ビジネスや観光にとても便利です。

高崎駅西口駅前の大型商業施設高崎オーパ1F「高崎じまん」には、市内の名物・物産が並び、7F「CAFE高崎じまん」では、名物「焼きまんじゅう」を中心とした高崎の食が味わえます。

2019年9月には高崎駅東口に国内有数の舞台設備を備えた「高崎芸術劇場」が開館します。

北陸新幹線

縁起の
いいまち高崎

慈眼院　高崎市石原町2710-1 ● tel:027-322-2269 ● 3月-10月 9:00-17:00、11月-2月 9:00-16:30 ● 白衣観音胎内拝観：大人300円、中学生以下100円 ● JR高崎駅からバス20分 ● 関越自動車道高崎ICから25分

白衣大観音

Byakue Dai-Kannon

観音山の山頂、標高190メートルの地点にある、高さは41.8メートル、重さは5,985トン、親指の太さは直径0.4メートルのコンクリート造りの観音像で、昭和11（1936）年に実業家井上保三郎によって建立されました。原型製作は伊勢崎市出身の彫刻家森村酉三。

観光地としての他、関東八十八ヵ所霊場第一番札所として多くの拝観客が訪れるほか、東国花の寺百ヶ寺のひとつに選ばれ、全山約三千本の桜をはじめ四季を通じて様々な草花を楽しむことができる市民憩いの場ともなっています。

胎内は9階建てで拝観することができ階段で肩まで登ることができます。胎内には20体の仏像が安置され、最上階からは高崎市街地はもとより、上毛三山をはじめ遠く日光連山、秩父連山、八ヶ岳連峰など望むことができます。

観音像は平成10（1998）年に「たかさき都市景観賞」受賞、平成12（2000）年には国の「登録有形文化財」に指定されました。

建立されてから高崎のシンボルとして愛され、その慈悲深い優しいまなざしはまるで私たちの平和を見守っているかのようです。

高崎だるま®

The Lucky Daruma

高崎で縁起物の象徴といえば、鶴と亀をあらわす豪快なひげと眉毛が特徴の高崎だるまが有名です。全国でも圧倒的な生産量を誇る高崎のだるまの発祥は江戸時代の天明年間といわれ、今から200年以上も前のことです。養蚕が盛んな地域である高崎の養蚕農家では七転び八起きのだるまを大切な守り神として奉り続けてきました。それは、蚕が古い殻を割って出てくることを「起きる」という言葉にかけてのこと。丸いだるまの形が繭に似ていることからも、だるまは蚕がよく育つようにという縁起物になっていきました。

高崎は冬に風が強く乾燥する気候がだるま作りに適しています。紙を張る、色を塗る、そんな一つひとつの行程の中で、上州名物からっ風と乾いた空気が、大きな威力を発揮するのです。まさに、高崎のだるまは、職人の技と上州の風土が生み出した芸術作品といえます。選挙の際に立候補時に左目玉を墨で入れ、当選後に右目玉を墨で入れる「選挙だるま」のほとんどが高崎で生産されています。高崎を代表する工芸品として、達磨づくりの伝統は受け継がれ、高崎を代表する縁起物の象徴、だるまにはおめでたい縁起がたくさんつまっているのです。

音楽の
まち高崎

群馬音楽センター

Gunma Music Center

日本のモダニズム建築形成に大きな足跡を残したアントニン・レーモンド氏によって設計されたこの建物は、昭和36年に高崎市民の寄付金を基にして建てられた、日本を代表する近代建築物です。2000年には、ドコモモ（近代建築の保存と調査のための国際組織）20選に選ばれたノスタルジックな造形は、シンフォニーロードと名付けられた道の先端に位置し、完成後から今もなお、高崎市の文化のシンボルとして輝き続けています。国内外で活躍する群馬交響楽団の定期演奏会を中心に、様々なコンサート、演劇やオペラ、歌舞伎や能なども催されています。

群馬交響楽団

Gunma Symphony Orchestra

理想を求めて都市を発展させていく高崎の進取性は、芸術文化においても大きな動きを作り出しました。
昭和20（1945）年11月、戦後の荒廃した世相の中で、群馬交響楽団の前身となる高崎市民オーケストラが誕生しました。オーケストラが奏でる音楽は、人々の心を癒やし、生活に潤いを与えました。

昭和27年には群馬交響楽団の草創期を描いた映画「ここに泉あり」が製作されました。監督は今井正、当時国民的ヒロインの岸恵子がピアニスト役で主演し、高崎市内、群馬県内でロケが行われました。昭和30年に封切られると全国で300万人を超える観客を動員し、感動を与えました。

昭和21年から行われている定期演奏会は平成26年7月に500回を数えました。草創期から続く移動音楽教室は、延べ600万人を超える児童生徒がクラシック音楽を鑑賞しています。群馬交響楽団は、平成6年には「プラハの春国際音楽祭」、「ウィーン芸術週間」から招待を受け、海外公演を実現しました。

フィルムコミッションの活動

映画のまち高崎

文化を育む土壌が脈々と続く高崎には昭和62年から続く高崎映画祭があります。
高崎映画祭のコンセプトは、地方でなかなか鑑賞することのできない、
良質の映画を上映し、鑑賞できる環境をつくることでした。
第1回より運営はボランティアスタッフによってすべて賄われており、
高崎の春の風物詩となっています。
また、映画祭を通して関係者とのつながりがあることから、
映画のロケ地やエキストラを提供するフィルムコミッションの活動が浸透しています。

シネマテークたかさき

Cinematheque Takasaki

良質な映画を鑑賞する機会を恒常化するために、平成16年12月にオープンした映画館です。高崎映画祭のスタッフが中心となって設立された「NPO法人たかさきコミュニティシネマ」が運営しています。

高崎電気館

Takasaki Denkikan

高崎電気館は、大正2年に高崎市で初めて開館した常設映画館です。平成13年に閉館となりましたが、平成26年、所有者から高崎市が寄付を受け、同年10月3日、まちなかの活動拠点と新たな文化活動拠点として、「高崎市地域活性化センター」に生まれ変わりました。

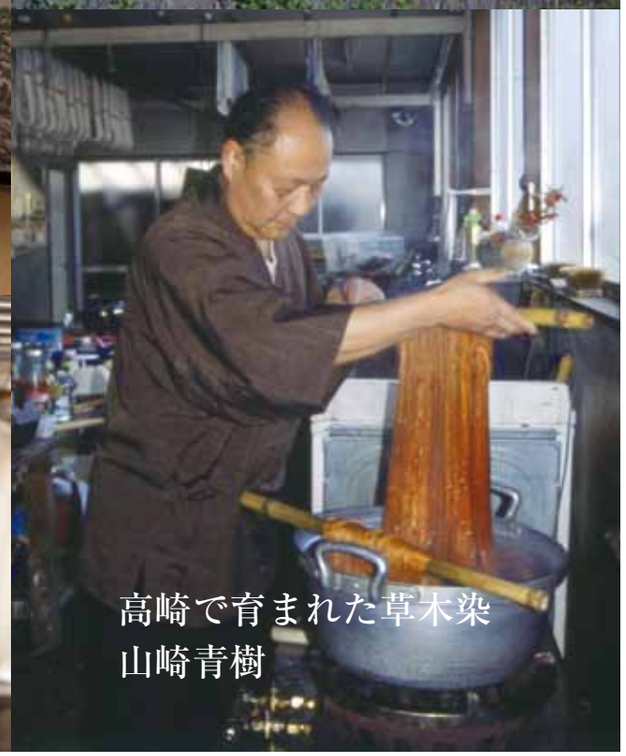
地域活性化センターの集会室・研修室はどなたでも利用でき、2階では映画の上映も行っています。

ものづくりの まち高崎

高崎ブランド

榛名山麓に息づく伝統工芸
精緻な模様を染め上げる匠の技

高崎市染料植物園



高崎で育まれた草木染
山崎青樹

藍田染工の江戸小紋

Edo-Komon

布地全体に小さな繰り返し模様を染め込んだ着物を「小紋」といい、鎌倉から室町時代の頃に始まったとされています。

型紙を使って非常に細かな模様を生地一面に単色で染めた江戸小紋は、型紙職人の「彫り」と染め職人の「染め」の技術があってこそ実現します。

榛名山の麓、高崎市足門町にある藍田染工では、江戸小紋「染め」の伝統工芸が今も息づいています。長板に白生地を張り、型紙をのせてヘラで防染用の糊を置いていく「型付け」、染色用の地糊をのせてヘラでしごくように染める「地染め」、色を定着させるための「蒸し」、糊と余分な染料を洗う「水洗」など、昔ながらの手仕事が行われています。

藍田正雄（1940年ー2017年）は、江戸小紋の中でも難しいとされる縞柄の名手として活躍してきました。一寸の間に31本の筋が入った「江戸小紋着尺　極二ツ割縞」、33本の「江戸小紋着尺　極二ツ割木賊縞」などの染物があります。また「板引き杢」「深山染」など独自の染色技法を開発したり、自身の持てる技術やノウハウを後進に伝える環境を整えたりと、江戸小紋の継承と発展に熱心に取り組んでいます。

草木染

Kusakizome

山崎青樹（1923年ー2010年）は、自らを“色に憑かれた男”と呼ぶほどに生涯を天然染色「草木染」に捧げました。「草木染」の命名者である小説家であった父・斌（あきら）と共に長野県佐久市にて草木染研究所を設立。33歳の時、染色盛んな高崎へ移り、高崎の山河や空地に生える植物で試験染色を重ね、草木染を花開かせました。正倉院展で眼にした古代の色を再現させたり、熱帯の国へ染料植物を求めたり、また定説を塗り替える「若葉による緑色染」を成功させるなど天然の色を追究しました。高崎市染料植物園設立の際には、植生の選定、染色品の再現等を手掛け、同園の講習会で講師としても活躍。昭和7年商標登録した「草木」の追加申請を行わなかったことは、「草木染を愛する人に自由に使用してもらいたい」という願いであり、多くの作家や愛好家がのびのびと育つ土壌を生んだと言えます。

高崎市染料植物園
高崎市染料植物園は、日本の染色文化やその魅力を染料植物とともに紹介する全国でも珍しい施設です。園内では、古代から現代に続く染料文化の変遷を四季の彩とともに楽しむことができます。

群馬県内最古・高崎唯一の
酒蔵元 牧野酒造

透明でうそのないシンプルさ
色や形を操り デザインする

牧野酒造

Makino Brewery Inc.

榛名山の西麓に位置する高崎市倉渕町。冬場の冷え込みは氷点下5℃にまで達することがあります。浄化された空気と榛名山麓の地中でろ過された伏流水が流れ出る自然環境に恵まれた地域。ここを南北に走る国道406号線は、かつて中仙道の脇往還「草津街道」として発展しました。

参勤交代の行列や善光寺参り、草津温泉に向かう旅人などで賑わったこの街道沿いに、元禄3(1690)年、一軒の酒蔵が創業しました。325年の時を経た今も、初代長兵衛氏より数えて17代目の牧野茂実社長と、その後継者となる顕二郎専務によって、倉渕の気候風土を織り込んだ丹念な酒造りが続けられています。

平成18年の関東信越国税局鑑評会では『大盃大吟醸』が、249の蔵元の中から唯一の最優秀賞を県内初受賞しました。

牧野酒蔵株式会社
創業年：元禄3年(1690)
代表17代目当主 代表取締役社長 牧野茂実
高崎市倉渕町権田2625-1　TEL：027-378-2011

高崎のグラスメーカー 木村 明

Glass Maker in Takasaki , Akira Kimura

軟らかく変化する陽射しと緩んでいく空気の緊張感。ガラスの器は、そうした季節の移ろいを留めるのにふさわしく思えます。ビーチパラソルの下のカクテルグラスや縁側の麦茶のボトルなど夏のイメージがある反面、北欧などではガラスの容器を窓辺に置き光を感じて暖を取るなど、どちらかというと冬のイメージがあるといいます。

そんなガラスに魅せられてガラス製品を作り続けてきた木村明さんは、小さなガラス工房が誕生し始めた日本のガラス工芸の草創期を作る一人です。『高崎映画祭』の「女の人」をモチーフにしたトロフィーの制作者としても知られている。

ソフトボールのまち高崎

2020年東京オリンピック・パラリンピックで最も金メダルの期待される競技の一つ、
それが女子ソフトボールです。
アジア無敗、世界でも圧倒的な強さを誇る日本代表の主力は、
高崎市に所在する日本リーグの強豪、ビックカメラ高崎と太陽誘電の選手たちです。
日本代表を率いるヘッドコーチは、元ビックカメラ高崎監督の宇津木麗華、
アシスタントコーチは太陽誘電監督の山路典子が務めています。
彼女たちが常に見せる全力プレーは人々を魅了し、
行政だけでなく、経済界そして市民が、ソフトボールを応援しています。

ビックカメラ高崎と太陽誘電女子ソフトボール部

Bic Camera Takasaki and Taiyo Yuden Women's Softball Teams

日本代表を構成するTOP強化指定選手30人のうち、ビックカメラ高崎から10人、太陽誘電から4人と約半数の合計14人が選ばれています（2018年度後期）。ソフトボール界の現役レジェンド・上野由岐子選手、投打に目覚ましい活躍を見せる「二刀流」・藤田倭選手はそれぞれのチームのエースであり、日本を背負って立つ2枚看板です。ソフトボール界の世界的カリスマ・宇津木妙子ビックカメラ高崎シニアアドバイザーが日本代表を率いた「宇津木ジャパン」はシドニー五輪で銀、次のアテネ五輪で銅を獲得し、北京五輪で悲願の金獲得への道を開きました。その勝利のDNAは高崎の中で脈々と受け継がれており、宇津木麗華率いる新生「宇津木ジャパン」にも大きな期待が寄せられています。高崎市は全国の子どもたちに夢を与える世界最強のソフトボールシティへと振興をはかっています。

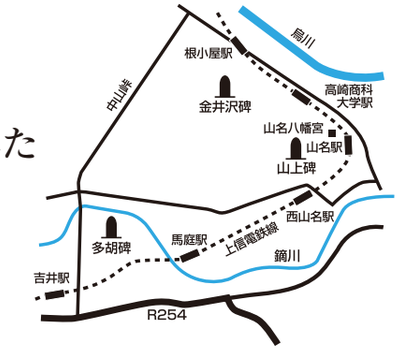
上野由岐子 コーチ兼選手
（ビックカメラ高崎）

藤田倭 選手（太陽誘電）

古代東国文化のまち高崎

7世紀後半から8世紀前半に建立された日本最古級の3つの石碑、
「山上碑」、「多胡碑」、「金井沢碑」は、群馬県の古称が「上野国」であったことから、
「上野三碑」と呼ばれています。現存する古代の石碑は全国に18例しかなく、
その中の3碑が高崎市の南西地域半径5km圏内に集中していることは、
この地が優れた文化を誇っていたことを示しています。
国際的にも高い価値を持つ上野三碑は、
2017年11月にユネスコ“世界の記憶”に登録されました。

ユネスコ“世界の記憶”に登録された日本最古級の石碑 上野三碑



山上碑

YAMANOUE STELA

681年（天武天皇10年）に建立された、完存する国内最古の石碑です。僧だった長利が母の黒売刀自（くろめとじ）を顕彰するために建てた墓誌で、隣には黒売刀自の墳墓があります。7世紀の古墳とその墓碑銘とがともに残っている全国でも貴重な史跡です。碑文には、黒売は大児ノ臣と結婚したのに依然として実家である佐野にいたことが記され、当時の婚姻の習慣がわかります。

多胡碑

TAGO STELA

栃木県の「那須国造碑（なすのくにのみやつこのひ）」、宮城県の「多賀城碑」とともに日本三古碑の1つです。平城京遷都の翌年711年（和銅4年）に、多胡郡が新設されたことを記録しています。碑文は和漢混淆文（わかんこんこうぶん）で記され、おおらかで力強い楷書体は中国の六朝（りくちょう）風の書体として書道上も高い評価を受けています。碑文の『給羊』の文字があり、各地に「羊太夫伝説」が残っています。

金井沢碑

KANAIZAWA STELA

奈良時代の726年（神亀3年）に建立されました。当時、最も新しい文化である仏教思想によって先祖の供養をした記念碑です。朝廷の指令が地方でも厳密に守られていたことや、碑文中に見られる9人のうち4人が女性である点も興味深く、古代女性の社会的地位の高さなどが読み取れます。また「群馬」の地名が表現されている県内最古の史料でもあります。

味力（みりょく）のあるまち高崎

豊かな水資源と日照時間に恵まれた環境から野菜、果樹栽培、畜産など、
多くの農産業が盛んに行われてきた高崎は、小麦の産地でもあり、
小麦粉を使った「粉もの」料理は、昔から高崎市民の生活と深く結びついてきました。
また、近年では人口に対するイタリア料理店の数が全国的にも多いことから、
「パスタのまち」として話題となるなど、『味の魅力がいっぱいのまち』です。

古くから「粉もの文化」が根付いてきた高崎は、地粉を使ったうどんやおまんじゅう、すいとんなどが郷土食として食べられてきました。中でも焼きまんじゅうは、県外からの観光客にも人気で、店頭には行列ができるほどです。

また、「だるま弁当」や「高崎ハム」、「ガトーフェスタ ハラダのガトーラスク」などは、高崎を代表する食のブランドであり、高崎の味です。

1	2
3	4
5	6

1.高崎名物だるま弁当
2.高崎ハム
3.高崎シャンゴのパスタ
4.高崎ホルモン
5.高崎名物焼きまんじゅう
6.ガトーフェスタ ハラダのガトーラスク

自然と都市が
調和したまち、高崎へ。

中心街は人、物、情報が集まりにぎわいがあり、
少し離れると自然に触れ合うことができます。
見どころ満載の高崎を紹介します。

芸術に触れる街

❶ 高崎市美術館・旧井上房一郎邸

高崎駅に近く、気軽に立ち寄れるアートスペースです。世界的建築家で群馬音楽センターの設計者アントニンレーモンドの自邸を元に設計された旧井上房一郎邸も見学できます。

所 八島町110-27 tel 027-324-6125 時 10:00～18:00（金曜日のみ20:00）※入館は閉館30分前まで ¥ 収蔵作品展 一般100円、大学・高校生80円、中学生以下・65歳以上無料 ※企画展・特別展は別途 休 月曜日（祝日は開館）、祝日の翌日、年末年始 交 JR高崎駅から徒歩3分

❷ 高崎市タワー美術館

近・現代の日本画を中心とした収蔵作品展や企画展を行なっています。

所 栄町3-23 高崎タワー21 tel 027-330-3773 時 10:00～18:00（金曜日のみ20:00）※入館は閉館30分前まで ¥ 収蔵作品展 一般200円、大学・高校生160円、中学生以下・65歳以上無料 ※企画展・特別展は別途 休 月曜日（祝日は開館）、祝日の翌日、年末年始 交 JR高崎駅から徒歩2分

詳細 P09

❸ 高崎電気館

所 柳川町31 tel 027-395-0483 時 10:00～22:00 交 JR高崎駅から徒歩15分

❹ 群馬音楽センター

所 高松町28-2 tel 027-322-4527 交 JR高崎駅から徒歩10分 車 関越自動車道高崎ICから20分

群馬交響楽団

詳細 P06

❺ 高崎市山田かまち美術館

17才で短い人生を閉じた山田かまち。幼い頃から絵の才能を発揮した彼の作品は、豊かな感受性と色彩感覚にあふれたものばかりです。

所 片岡町3-23-5 tel 027-321-0077 時 10:00～18:00（入館は17:30まで） ¥ 一般200円、高校・大学生160円 休 月曜日（祝日の場合は翌日）、祝日の翌日、年末年始 交 JR高崎駅からバス15分 車 関越自動車道高崎ICから20分

詳細 P09

❻ シネマテークたかさき

所 あら町202 tel 027-325-1744 時 当日：一般1,700円 学生1,400円、シニア1,000円、高校生以下1,000円、メンバーズ会員制度あり 交 JR高崎駅西口徒歩6分

❼ TAGO STUDIO

プロ・アマチュアミュージシャンと市民との交流を生み出し若者の夢を広げ、「音楽のあるまち高崎」の拠点となるプロ仕様のレコーディングスタジオ。高崎サウンドを世界へ発信します。

所 あら町5-3 tel 027-395-0044 交 JR高崎駅から徒歩5分 車 関越自動車道高崎ICから15分

文化を感じる街

❽ 高崎市観音塚考古資料館

観音塚古墳出土品（国の重要文化財）を一般公開。巨石で知られる国内最大級の石室の内部も見学できます。

所 八幡町800-144 tel 027-343-2256 時 9:00～16:00 ¥ 一般100円、大学・高校生80円、中学生以下・65歳以上無料 休 月曜日（祝日は開館）、祝日の翌日、年末年始 交 JR群馬八幡駅から徒歩25分 車 関越自動車道高崎ICから25分

❾ 高崎市歴史民俗資料館

高崎市内を中心に、日々失われつつある民俗資料の収集・保存・研究・展示を行っています。

所 上滝町1058 tel 027-352-1261 時 9:00～16:00 ¥ 無料 休 月曜日（祝日は開館）、祝日の翌日、年末年始 交 JR高崎駅からバス30分 車 関越自動車道高崎ICから5分

群馬の森

緑あふれる広大な園内には、美術館と博物館があります。

所 綿貫町992-1 交 JR高崎駅よりバス約30分 車 関越自動車道高崎ICから15分

❿ 群馬県立近代美術館

tel 027-346-5560

⓫ 群馬県立文化歴史博物館

tel 027-346-5522

刻まれた歴史の足跡

❶ 保渡田古墳群

二子山古墳・八幡塚古墳・薬師塚古墳と呼ばれる3基の大型前方後円墳があります。このうち、八幡塚古墳は1500年前の築造当時の姿に復元され、実物の石棺見学も出来ます。（見学は博物館開館日の9:30～16:30）

❷ かみつけの里博物館

❶ に併設しており、日本で初めて発見された豪族の館を模型で再現したコーナーや数々の埴輪や土器、日本最古級の飾履（くつ）などを展示しています。

所 井出町1514 tel 027-373-8880 時 9:30～17:00（入館は16:30まで） ¥ 一般200円、大学・高校生100円、65歳以上・中学生以下無料 ※企画展は別途 休 火曜日（祝日の場合は翌日）、祝日の翌日、年末年始 交 JR高崎駅からバス30分 車 関越自動車道前橋ICから15分

＼上野三碑／

❸ 山上碑 ❹ 多胡碑 ❺ 金井沢碑

【多胡碑記念館】所 吉井町池1085 tel 027-387-4928 時 9:30～17:00（受付は16:30まで） ¥ 大人200円、大学生100円、高校生以下・65歳以上無料 休 月曜日（祝日の場合は翌日） 交 上信電鉄吉井駅から徒歩30分 車 上信越道吉井ICから7分

詳細 P17

維新史に名を残す知将

❻ 小栗上野介の顕彰慰霊碑

明治近代化の大きな業績を残した上野介は、徳川幕府崩壊に伴い現在の倉渕町権田に隠棲。しかし、「反逆の企てあり」として慶応4（1868）年西軍に捕らえられ、水沼川原にて斬首されました。終焉の地には顕彰慰霊碑が建っています。

❼ 東善寺

所 倉渕町権田169 tel 027-378-2230 交 JR高崎駅からバス70分 車 関越自動車道高崎ICから60分

❽ 箕輪城跡

約500年前長野業尚によって築かれた名城。現在の城跡は井伊直政在城当時のもので、昭和62年国指定史跡となりました。城跡内の5つの散策コースは、四季の自然に彩られた美しい小道です。

所 箕郷町東明屋 交 JR高崎駅からバス約35分 車 関越自動車道高崎・前橋・渋川伊香保各ICから20～30分

❾ 倉賀野古商家おもてなし館

中山道沿いに建つ古商家を、散策する観光客の憩いの場として復元し、平成27年7月に開館しました。まち歩きする際の休憩所として無料で利用できます。湯茶の有料提供有り。

所 高崎市倉賀野町2010-6 tel 027-381-5311 時 10:00～16:00 休 月曜日（祝日の場合は翌日） 交 JR倉賀野駅から徒歩10分 車 上信越道藤岡ICから10分

心やすらぐ祈りの地

❿ 榛名神社

古来から信仰を集めた歴史のある神社です。岩と一体化したような社殿は荘厳な雰囲気にあふれています。また、名物「門前そば」も味わうことができます。

所 榛名山町849 tel 027-374-9050 交 JR高崎駅からバス70分 車 関越自動車道高崎ICから60分

⓫ 少林山達磨寺

達磨大師の教えを受け継ぐ寺で、境内には日本各地のだるまが展示されている達磨堂もあります。

所 鼻高町296 tel 027-322-8800 交 JR高崎駅からバス20分 車 関越自動車道高崎ICから25分

おもいきり深呼吸したくなる

❶ 牛伏山自然公園

標高491メートル。山頂までの遊歩道がいくつかあり、桜やアジサイなど道端の四季折々の花や木々が登る楽しさを増してくれます。山頂には城を模した展望台や休憩所があり眺望のすばらしさが人気です。

所 吉井町多比良4457-1　交 上信電鉄吉井駅から車7分、徒歩60分　車 上信越道吉井ICから約10分

❷ クラインガルテン

ドイツ語で「小さな庭」という意味のクラインガルテンでは、都会で暮らす人たちや、自然とふれあいたい人たちが、自分で野菜や花作りを楽しめます。基本的な管理を教えてくれますし、講習会もあるので安心です。

所 倉渕町水沼27　tel 027-378-3834　交 JR高崎駅からバス90分　車 関越自動車道高崎ICから60分

❸ 石碑の路（いしぶみのみち）

市街地からほど近く、自然も歴史も満喫できる遊歩道。ゆっくり自然に包まれたい時は、石碑の路へ。古の歴史ロマンが歩く人を迎えてくれるでしょう。

起点：上信電鉄山名駅　交 上信電鉄山名駅からすぐ

❹ わらび平森林公園 キャンプ場

施設が整っているので、本格的なキャンプもできるし、気軽に自然の中で過ごすこともできます。周囲には角落山、浅間隠山、鼻曲山があり、気軽なハイキングや本格的な山登りもできます。

所 倉渕町川浦27-9　tel 027-378-3761　車 関越自動車道高崎ICから80分

❺ 鳴沢湖ワカサギ釣り

冬でも結氷しない鳴沢湖では10月より2月末まで、ボートや桟橋でワカサギ釣りを楽しむことができます。

所 箕郷町富岡1639　tel 027-371-1124　車 関越自動車道高崎・前橋・渋川伊香保各ICから20〜30分

観音山丘陵

高崎市街地の程近く。 なのに、自然にあふれています。

詳細 P04

❻ 白衣大観音

所 石原町2710-1 慈眼院　tel 027-322-2269　時 3月-10月 9:00〜17:00、11月-2月 9:00〜16:30　¥ 白衣観音胎内拝観（大人300円、中学生以下100円）　交 JR高崎駅からバス20分　車 関越自動車道高崎ICから25分

❼ 洞窟観音

洞窟に足を踏み入れるとそこは幻想の世界。往生楽土をイメージした33体の石仏観音が安置されています。

所 石原町2857　tel 027-323-3766　時 平日10:00〜16:00、土日祝日10:00〜17:00 ※季節による変更あり　¥ 大人800円、子供400円　休 12月26日〜12月30日　交 JR高崎駅からバス20分　車 関越自動車道高崎ICから25分

❽ 観音山ファミリーパーク

広い空と青々とした芝生が広がる園内では、バーベキューをしたり「クラフト工房」で陶芸体験したりと、家族連れなどが自然とのふれあいを楽しめます。

所 寺尾町1064-30　tel 027-328-8389　交 JR高崎駅からバス約30分　車 関越自動車道吉井ICから20分

榛名山榛名湖

所 榛名湖町　交 JR高崎駅よりバス90分　車 関越自動車道高崎ICから70分

榛名山の中央火口丘である榛名富士は、標高1,391m。カルデラ湖である榛名湖の標高は1,084m。四季折々の風景が美しく、多くの観光客に愛されています。

❾ 湖畔の宿記念公園

往年の名曲「湖畔の宿」のモチーフとなったことを記念して作られた公園。

❿ 竹久夢二アトリエ

明治から昭和初期にかけて主に美人画で活躍した竹久夢二は、榛名を愛し、頻繁に訪れました。復元されたアトリエが湖畔に建っています。

時 9:00〜16:00　¥ 無料　休 なし

榛名湖ワカサギ釣り

秋：9月1日〜11月30日
冬：氷上穴釣り（1月下旬-2月下旬 ※氷の状況による）

榛名湖メロディーライン

主要地方道渋川松井田線を伊香保温泉から榛名山に向かうと、榛名湖の手前に設置されたメロディーラインから「静かな湖畔」が流れます。

艶やかな花の香りに誘われて

3月上旬-下旬

❶ 箕郷梅林

関東平野を一望する丘陵300ヘクタールに約10万本の梅の花が辺り一面純白の絨毯のように咲き誇り、梅まつりの時期には、観梅を楽しむ人々でにぎわいます。

所 箕郷町善地・蟹沢　車 関越自動車道高崎・前橋・渋川伊香保各ICから20〜30分

3月下旬

❷ 慈眼寺・しだれ桜

しだれ桜は南北朝時代にはじめて植えられました。世泣き桜と呼ばれる少将桜も境内西側にあります。

所 下滝町19　交 JR高崎駅よりバス20分　車 関越自動車道高崎ICから10分

4月上旬-下旬

❸ 観音山の桜

ソメイヨシノや、山桜、八重桜など、3,000本もの桜が楽しめます。

交 JR高崎駅からバス20分　車 関越自動車道高崎ICから25分

菜の花：4月中旬-5月上旬、コスモス：9月中旬-10月中旬

❹ 鼻高展望花の丘

菜の花やコスモスなど、年間を通して15種類以上の花々と、関東平野の山々の大パノラマを楽しむことができます。

所 鼻高町1400　車 関越自動車道高崎ICから30分

8月中旬-下旬

❻ 八幡塚古墳・ひまわり迷路

八幡塚古墳西側の約35アールの土地一面に雄大なひまわりの花畑。

所 保渡田町　交 JR高崎駅からバス30分　車 関越自動車道前橋ICから15分

6月上旬-中旬

❽ 御布呂ケ池・花菖蒲

2,000株もの大輪の花菖蒲が夏の訪れを告げてくれます。

所 浜川町208 浜川運動公園内　交 JR高崎駅からバス30分　車 関越自動車道高崎ICから20分

9月下旬-11月上旬

❾ 二子山古墳周辺・コスモス

二子山古墳は秋に約2万本のコスモスが咲き乱れ多くの来園者でにぎわいます。

所 保渡田町　交 JR高崎駅からバス30分　車 関越自動車道前橋ICから15分

高崎桜いろいろ

しだれ桜から始まり、桜づくしの春です。

4月上旬-5月上旬

❹ みさと芝桜公園

「織姫が置き忘れた桜色のはごろも」をイメージし、赤・ピンク・白の3色の芝桜がうねり・渦巻きの模様を描き出しています。

所 箕郷町松之沢12-1　時 9:00〜16:00（入場は15:30）　¥ 大人300円、小学生100円、小学生未満無料 ※有料は芝桜まつり期間のみ　車 関越自動車道 高崎・前橋・渋川伊香保各ICから20〜30分

6月中旬-7月上旬

❼ 清水寺・あじさい

清水寺の桜門へと続く石段の両側で、あじさいが出迎えてくれます。

所 石原町2401　tel 027-323-3214　交 JR高崎駅からバス15分　車 関越自動車道高崎ICから約25分

3月下旬-4月上旬

❿ 小串カタクリの里

国道のすぐそばにカタクリの群生地が。木道を通って間近に花が楽しめます。

所 吉井町小串274-1ほか　交 上信電鉄馬庭駅から徒歩20分　車 上信越道吉井ICから約10分

Flowers Calendar　高崎・花ごよみ

草木をもっと楽しむ

日本初の染料に関する植物園です。

⓫ 高崎市染料植物園

染色の原料となる植物を集め、保護管理する日本初の植物園です。圏内の温室では亜熱帯地方に自生する染料植物を観察でき、染色工芸館では藍染、草木染の体験をすることができます。（実施予定日を確認のうえ要予約）

所 寺尾町2302-11　tel 027-328-6808　時 9:00〜16:30（入園は16:00まで）、4月-8月の土日祝日9:00〜18:00（入園は17:30まで）　¥［染料植物園］無料、［染色工芸館］一般100円、大学・高校生80円、中学生以下・65歳以上無料（企画展は別料金）　休 月曜日（祝日は開園）、祝日の翌日、年末年始　交 JR高崎駅からバス30分　車 関越自動車道高崎ICから30分

高崎の うまいもの

（写真はデザイン等変更の場合があります）

◆だるま弁当

「高崎に来たことを一番に感じるのは、だるまをモチーフにしたお土産や駅弁を目にした時だ」と、ある人は言います。だるまの顔はまさしく高崎の顔として色々なお土産になっています。

高崎で食べよう！ パスタの街

小麦の優良産地である高崎は、粉食であるパスタの人気が高く、パスタ専門店も多いため、「パスタの街たかさき」とも言われるようになりました。現在ではキングオブパスタという高崎パスタNo.1を決める祭典が開催されており、多くのパスタファンに喜ばれています。

◆高崎うどん

国内産の小麦としては最も白色に近い高崎産小麦「きぬの波」を100%使用しています。コシのある、味と食感のバランスに優れたものに仕上がりました。

◆高崎しょうゆ

高崎産の大豆と高崎産の小麦を、大きな杉の桶で1年間熟成させる昔ながらの製造方法で、深い味わいと香りに仕上げた、時間と費用はかかっても、味と安心を追求したしょうゆです。

◆高崎の梅

生産量、栽培面積は東日本一です。3月になると至る所から梅の香りが漂い、観梅時期には多くの観光客で賑わいます。梅干しをはじめ、梅酒、梅ジュース、カリカリ梅、梅エキスなど多数の梅製品が作られています。

榛名くだもの街道

国道406号線沿いは梨や桃の季節になると、100軒以上もの直売店が店を開くくだもの街道として、多くの人で賑わいます。

◆新町ソースカツ丼

新町地域は、天正10（1582）年の歴史に残る大合戦「神流川合戦」の舞台であったことから、合戦に勝つにかけて、新町名物として力ツ丼をPR中。ごはんとキャベツに揚げたてのカツ。ソースがたっぷりかかって食欲をそそります。

◆特別純米酒高崎

榛名山の名水を使い、市内唯一の蔵元で醸造された純米酒です。平成18年の合併を記念した銘柄『高崎』は、ふくよかな旨みがあり、日本酒本来の香りが楽しめます。

◆国府白菜

11月下旬から3月上旬頃まで出荷され、肉厚で甘く、やわらかいのが特徴です。鍋は勿論、キムチや浅漬けにしてもおいしくいただけます。

お気軽に 湯ったり お風呂

のんびり いい気分

温泉 宿泊 日帰り

① 相間川温泉 ふれあい館

tel 027-378-3834

効能の豊かさが評判な茶褐色の温泉。湧出温度は62度と、かなり高め。食堂も完備の木造平屋の宿泊施設です。

温泉 宿泊 日帰り

② 榛名湖温泉 ゆうすげ元湯

tel 027-374-9211

③ レークサイドゆうすげ

tel 027-374-9131

榛名湖畔に建つ天然温泉の宿で、ややうすく濁った温泉は湯量も豊富で、肌にもやさしく、数々の効能があります。

温泉 宿泊 日帰り

④ 高崎観音山温泉 錦山荘

tel 027-322-2916

天然温泉で疲れた体をリフレッシュでき、その後は、名物“おっきりこみ”で舌つづみ。心も体も大満足間違いなしです。

宿泊 日帰り

⑤ 牛伏ドリームセンター

tel 027-387-9111

牛伏山の麓にある宿泊施設。牛伏のやさしい自然の中で湯につかってのんびりとお過ごしください。日帰り入浴もできます。

温泉 宿泊 日帰り

⑥ 倉渕川浦温泉はまゆう山荘

tel 027-378-2333

豊かな自然に囲まれた山荘は整った施設があり、山登りの拠点です。群馬県内で唯一“横須賀海軍カレー”の食べられる場所です。

温泉 宿泊 日帰り

⑦ 倉渕温泉

tel 027-378-2311

「長寿の湯」として広く知られるこの温泉の起源は、約300年前といわれています。内風呂と露天風呂は泉質が違うので、2種類の温泉が楽しめる一軒宿です。

温泉 宿泊 日帰り

⑧ 湯端温泉

tel 027-384-8602

牛伏山の麓にある自然自噴している鉱泉を利用した温泉宿。ホタルの見える秘湯として知られています。

温泉 日帰り

⑨ 高崎市倉渕福祉センター せせらぎの湯

tel 027-378-3440

福祉センターにある天然温泉。せせらぎ公園でたくさん遊んだ後に汗を流すことができます。（市民以外の人は、土日祭日のみ）

温泉 日帰り

⑩ 群馬温泉 やすらぎの湯

tel 027-372-4126

温度の高いお湯があふれる豊かな温泉です。多彩な料理も楽しめ、お土産品も種類豊富です。

その他の日帰り温泉

⑪ 湯都里

tel 027-350-8811

⑫ 天神の湯

tel 027-362-1726

⑬ 箕郷温泉まねきの湯

tel 027-340-4126

⑭ 高崎温泉いやしの里 さくらの湯

tel 027-386-4321

たかさき歳事記

1月	1日	高崎元旦コンサート／群馬音楽センター（高松町）
		初詣／榛名神社（榛名山町）ほか
		牛伏山ご来光／牛伏山展望台（吉井町多比良）
	1日・2日	高崎だるま市／高崎駅西口駅前通り（八島町）
	6日・7日	少林山七草大祭／少林山達磨寺（鼻高町）
3月	上旬～下旬	みさと梅まつり／箕郷梅林（箕郷町善地・蟹沢）
	9日前後	多胡碑一般公開／多胡碑記念館（吉井町池）
	第2日曜日	はるな梅マラソン／榛名文化会館（上里見町）ほか、榛名梅林
	第3日曜日	榛名梅まつり／榛名文化会館（上里見町）
	下旬	カタクリ咲いたまつり／小串カタクリの里（吉井町小串）
	下旬～4月上旬	高崎映画祭／高崎市文化会館（末広町）ほか市内映画館など
4月	上旬	たかさき春まつり／もてなし広場・観音山参道・中心市街地ほか
		しんまち桜まつり／自衛隊新町駐屯地内（新町）
	上旬～5月上旬	みさと芝桜まつり／みさと芝桜公園（箕郷町松之沢）
	29日	たかさきスプリングフェスティバル／高崎市役所前広場、群馬音楽センター周辺
5月	第3土日曜日	榛名山ヒルクライムin高崎／高崎市榛名体育館（高崎市上里見町）榛名山周辺
	下旬	小栗まつり／東善寺（倉渕町権田）
6月	上旬	吉井どろんこ祭り
7月	第1日曜日	みさとホタル祭り／箕輪小学校北・螢峰園（箕郷町西明屋）
	最終日曜日	箕郷ふるさと夏祭り／ふれあい公園（箕郷町西明屋）
	下旬	よしい祇園まつり／吉井文化会館周辺（吉井町吉井）
8月	第1金曜日	榛名の祭り花火大会／榛名湖畔（榛名湖町）
	第1土日曜日	高崎まつり／もてなし広場（高松町）ほか
	上旬	ぐんま「はにわの里」夏まつり／上毛野はにわの里公園（井出町）
		新町ふるさと祭り「山車まつり・神輿まつり ※隔年開催」／新町駅前通りほか（新町）
	15日	榛名ふるさと祭り商工祭花火大会／烏川公園（下室田町）
	16日	新町ふるさと祭り「花火大会・灯籠流し・盆踊り大会」／烏川総合グラウンドほか（新町）
	中旬	くらぶちの夏祭り／倉渕支所（倉渕町三ノ倉）
	下旬	高崎白衣大観音ろうそく祭り「万灯会」／慈眼院（石原町）
	第4土曜日	はるなの梨まつり／榛名ロッジ前（榛名湖町）
9月	中旬～10月中旬	高崎音楽祭／中心市街地
10月	1日～2月末日	ワカサギ釣り／鳴沢湖（箕郷町富岡）
	上旬	高崎観音だるまマーチ／スタート場所：高崎城址公園（高松町）
		たかさき雷舞フェスティバル／もてなし広場（高松町）ほか
	第1日曜日	みのわの里のきつねの嫁入り／箕郷支所（箕郷町西明屋）
	体育の日	鎌倉街道武者行列／城南・南・中央地区
	中・下旬	高崎マーチングフェスティバル／城南球場（下和田町）ほか
	第3土日曜日	榛名ふるさと祭り／榛名支所前広場（下室田町）
	最終日曜日	箕輪城まつり／箕輪城跡・御前曲輪（箕郷町東明屋）・箕郷支所
11月	第2土日曜日	吉井秋まつり／吉井文化会館周辺（吉井町吉井）
	上旬	しんまち大道芸まつり・商工祭／いちょう並木通り（新町）
	16日	新町ふるさと祭り神流川合戦「武者行列 ※隔年開催」／いちょう並木通り（新町）
	上・中旬	かみつけの里はにわ祭／かみつけの里博物館（井出町）
	中旬	キングオブパスタ／もてなし広場（高松町）
	下旬	高崎えびす講市／中心市街地
		美保大国神社祭／高崎神社（赤坂町）
	下旬～1月上旬	高崎光のページェント／中心市街地
12月	上旬～下旬	榛名湖イルミネーションフェスタ／榛名湖畔（榛名湖町）

高崎まつり

神輿・山車・お囃子・和太鼓・阿波踊りなどの伝統芸能が街を活気づける高崎まつりは、市民の誰もが心待ちにしているイベントです。さらに北関東最大級の花火大会は、毎年多くの人々を感動させます。

縁起のいいまち
高崎
The lucky town Takasaki

お問い合わせ
一般社団法人　高崎観光協会
〒370-0849 群馬県高崎市八島町222 高崎モントレー2階
電話：027-330-5333　FAX：027-330-5334
http://www.takasaki-kankoukyoukai.or.jp/　Mail：kankoukyoukai@city.takasaki.gunma.jp

表紙：大原学園より高崎アリーナをのぞむ